



令和8年3月期
第1四半期

決算補足資料

令和7年8月8日

 栗林商船株式会社

目次

■ I.令和8年3月期 第1四半期連結決算ハイライト	・・・・・・・・ P3
■ II.令和8年3月期 連結通期実績・業績予想	
II-1 第1四半期業績・業績予想、中期経営計画進捗率	・・・・・・・・ P5
II-2 セグメント別第1四半期業績・業績予想	・・・・・・・・ P6
■ III.参考情報	・・・・・・・・ P7

I. 令和8年3月期 第1四半期決算ハイライト



【連結決算概要】

(単位：百万円)

売上高及び損益	令和8年3月期 第1四半期実績	前年同期実績 (令和7年3月期)	増減額	増減率
売上高	13,172	12,802	+369	+2.9%
営業利益	356	377	▲20	▲5.4%
経常利益	721	583	+137	+23.7%
税引後当期利益	346	323	+23	+7.2%

【セグメント別決算概要】

(単位：百万円)

セグメント		令和8年3月期 第1四半期実績	前年同期実績 (令和7年3月期)	増減額	増減率
売上高	海運業	12,353	12,064	+289	+2.4%
	ホテル	571	527	+44	+8.4%
	不動産	144	144	0	0.2%
	その他	102	66	+36	+54.1%
	小計	13,172	12,802	+369	+2.9%
営業利益	海運業	443	430	+13	+3.1%
	ホテル	▲40	0	▲41	－
	不動産	38	39	▲1	▲3.1%
	その他	▲84	▲93	+9	+9.8%
	小計	356	377	▲20	▲5.4%

【セグメント別の状況】

◆海運事業

北海道定期航路では、太宗貨物の紙製品の輸送が想定より増加し、その他の貨物の荷動きも概ね堅調であったことから増収・増益。
近海航路では、東海アジアからのスポット貨物獲得や効率配船により増収・増益。

◆ホテル事業

外国人宿泊客数は落ち着いてきたものの、国内ツアー客が増加し、単価も維持できたことから増収となったが、物価高による外注費や修繕費の増加、人件費等のコスト増加により減益。

◆不動産事業

売上は前年度並みに推移しているものの、物価高による修繕費等の維持管理費が増加したことから減益。

◆その他

青果物卸事業の北千生気は、人件費等の経費が増加したものの、4月の玉葱販売量が増加したことにより、収支は改善。

I. 令和8年3月期 第1四半期決算ハイライト

(単位：百万円)

連結財政状態	R8年3月期 第1四半期	R7年3月期 第1四半期	増減額
現金・預金 [a]	12,785	11,567	+1,218
受取手形・売掛金・契約資産	7,720	7,951	▲231
棚卸資産	427	389	+38
有形固定資産	35,071	36,709	▲1,638
その他資産	24,333	21,741	+2,592
資産合計	80,336	78,357	+1,979
支払手形・買掛金	5,137	5,306	▲169
借入金・社債（含む長期未払金） [b]	28,009	30,632	▲2,623
その他負債	12,184	11,015	+1,169
負債合計	45,330	46,953	▲1,623
株主資本	21,182	19,642	+1,540
(株主資本比率)	(26.4%)	(25.1%)	(+1.3%pt)
非支配株主持分	3,803	3,421	+382
負債純資産合計	80,336	78,357	+1,979
ネットベースの借入金等 [b-a]	15,224	19,065	
ネットD/Eレシオ	0.43	0.61	

【主な変動要素】

- ◆総資産
投資有価証券時価評価の増加による固定資産（投資有価証券）の増加
- ◆純資産
投資有価証券時価評価の増加による有価証券評価差額金の増加
- ◆有利子負債
大型の設備資金等は発生せず減少
- ◆当期のキャッシュフロー
 - ・営業C F ▲334百万
 - ・投資C F ▲407百万
 - ・財務C F ▲304百万
 - ・現金及び同等物 12,534百万

Ⅱ.令和8年3月期 第1四半期実績・業績予想

■ Ⅱ-1第1四半期業績・業績予想、中期経営計画進捗率

(単位：百万円)

連結業績予想	第1四半期実績	5月9日開示 半期業績予想	進捗率	5月9日開示 通期業績予想	進捗率
売上高	13,172	26,000	50.7%	53,000	24.9%
営業利益	356	1,100	32.4%	2,400	14.8%
経常利益	721	1,400	51.5%	3,000	24.0%
親会社帰属当期純利益	346	800	43.3%	1,900	18.2%

(単位：百万円)

中期経営計画	第1四半期実績	R8年3月期計画	進捗率
売上高	13,172	53,000	24.9%
営業利益	356	2,400	14.8%
経常利益	721	3,000	24.0%
親会社帰属当期純利益	346	1,900	18.2%

Ⅱ.令和8年3月期 第1四半期実績・今期業績予想



■ Ⅱ-2セグメント別実績・業績予想

(単位：百万円)

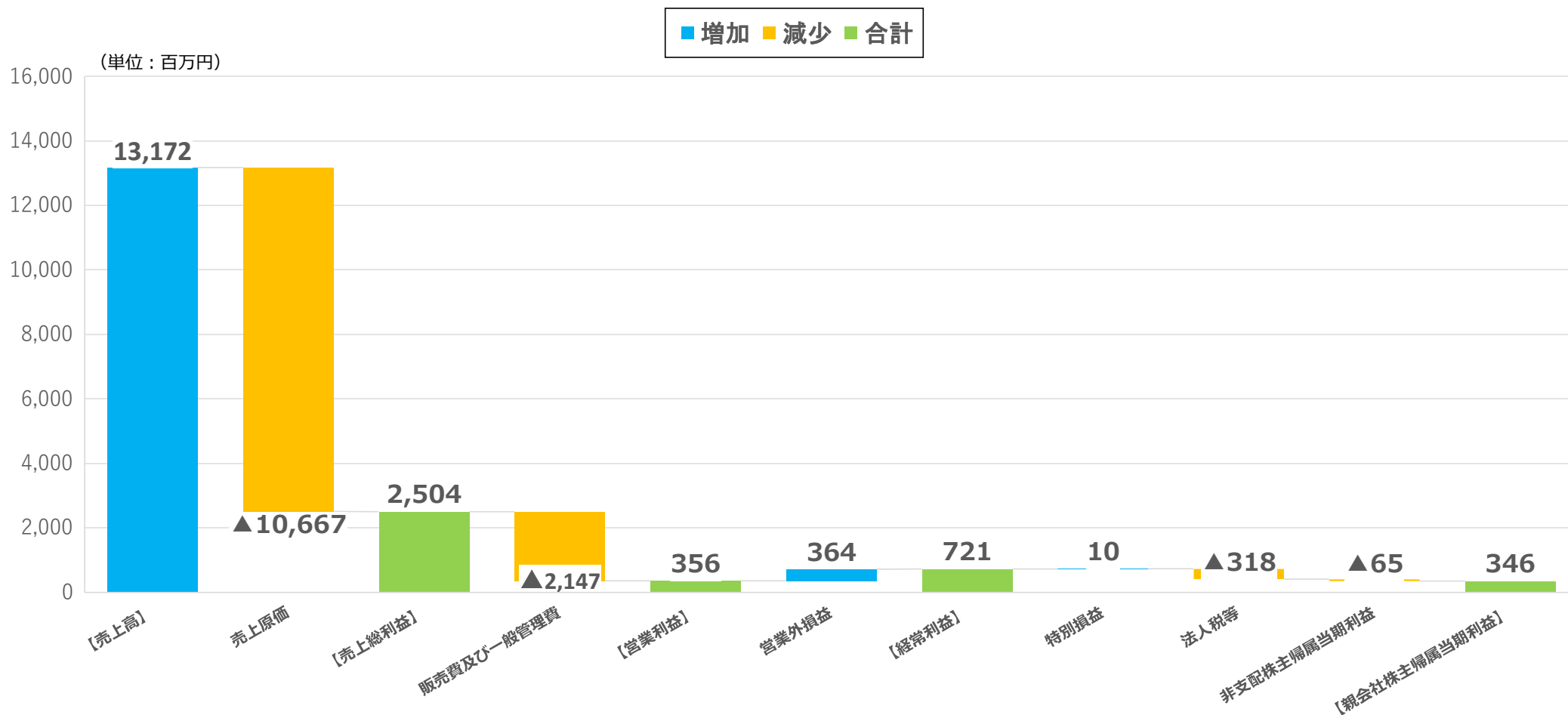
セグメント (上段：売上高) (下段：営業利益)	第1四半期 実績	第2四半期 予想	上期予想	下期予想	通期予想
海運事業	12,353	11,503	23,856	24,749	48,605
	443	441	884	976	1,860
ホテル事業	571	663	1,234	1,303	2,537
	▲40	101	61	118	179
不動産事業	144	145	289	289	578
	38	86	124	177	301
その他	102	519	621	658	1,279
	▲84	115	31	29	60
セグメント 合計	13,172	12,828	26,000	27,000	53,000
	356	744	1,100	1,300	2,400
経常損益	721	679	1,400	1,600	3,000
当期純利益	346	454	800	1,100	1,900

前年 上期実績	上期 業績予想	差額
24,537	23,856	▲681
1,181	884	▲297
1,200	1,234	+34
111	61	▲50
288	289	+1
120	124	+4
592	621	+29
▲14	31	+45
26,618	26,000	▲618
1,398	1,100	▲298
1,610	1,400	▲210
979	800	▲179

前年 通期実績	通期 業績予想	差額
48,797	48,605	▲192
2,309	1,860	▲449
2,548	2,537	▲11
230	179	▲51
577	578	+1
282	301	+19
1,148	1,279	+131
▲116	60	+176
53,071	53,000	▲71
2,705	2,400	▲305
3,302	3,000	▲302
2,013	1,900	▲113

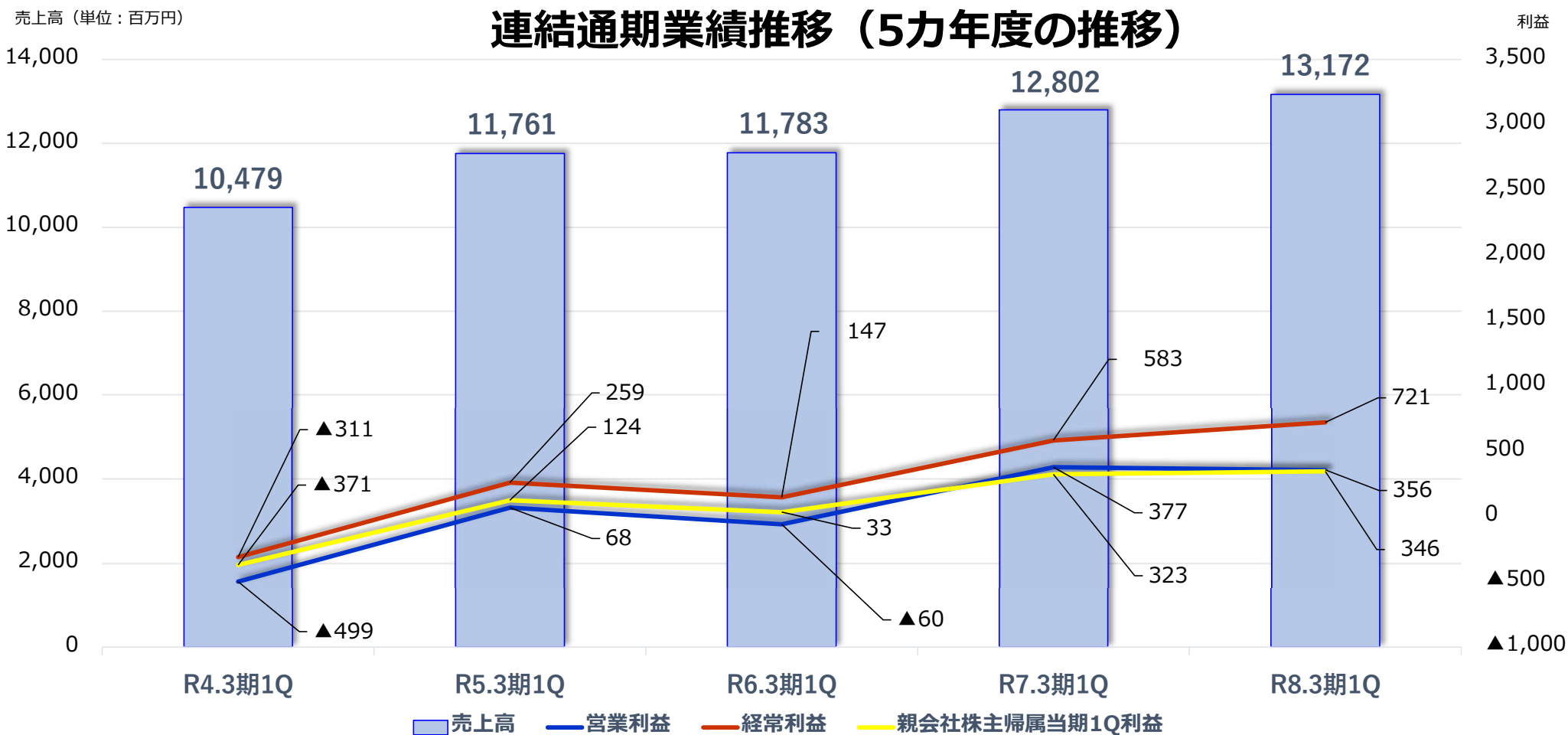
Ⅲ.参考情報

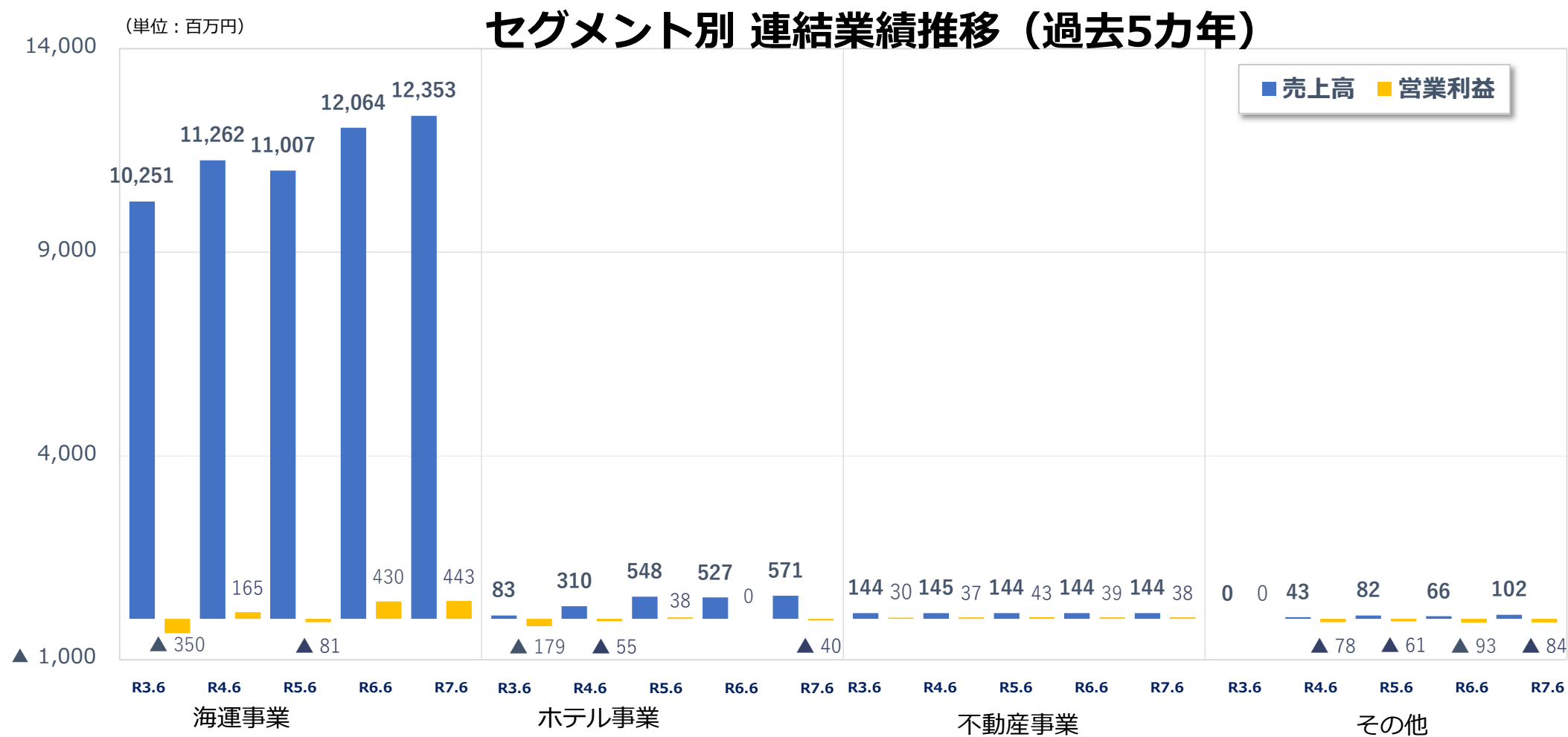
令和8年3月期 第1四半期業績詳細



Ⅲ.参考情報

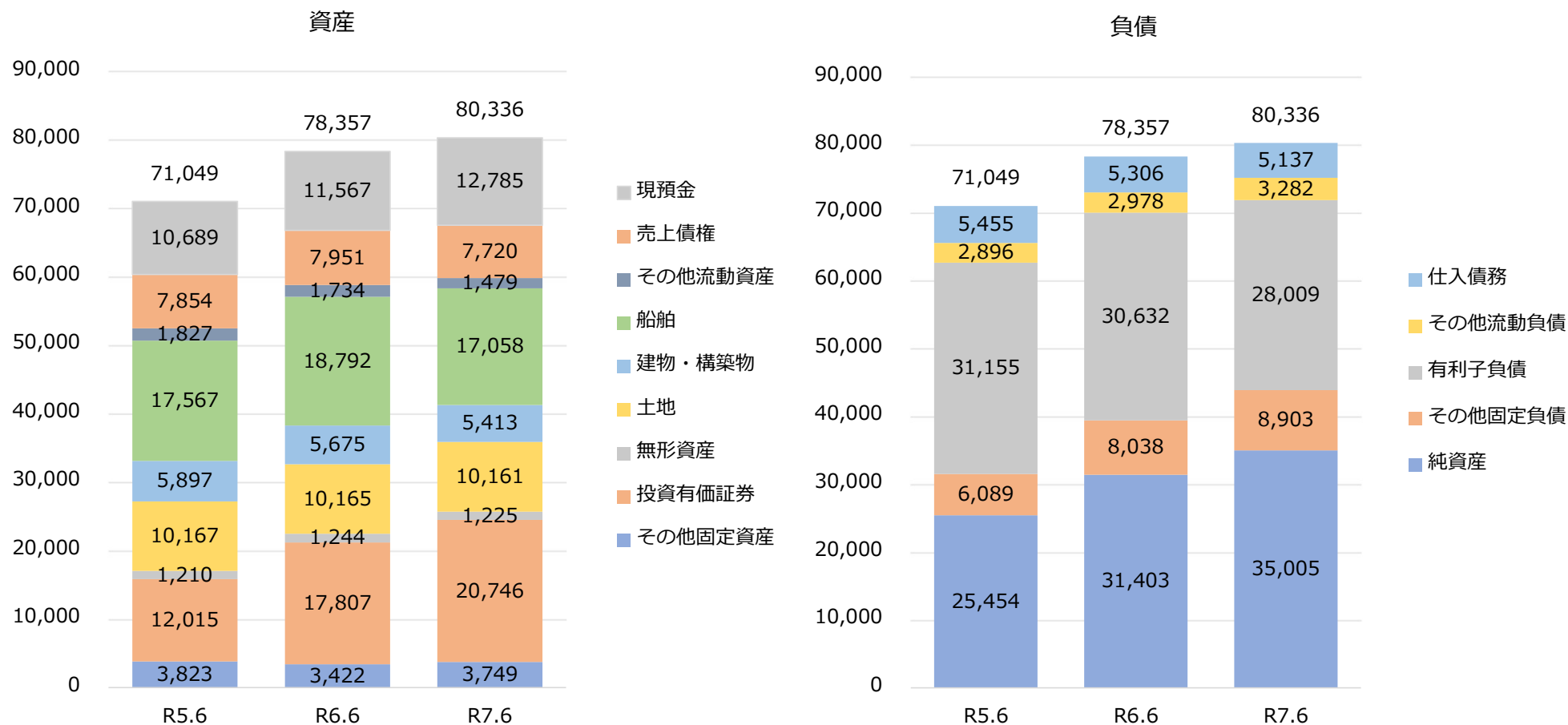
連結通期業績推移（5力年度の推移）





資産・負債の推移

(単位：百万円)



本資料に関する注意

本資料で記述されている業績予想及び将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。そのため様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。